



平成 26 年 11 月 4 日

各 位

会 社 名：富士石油株式会社  
代表者名：取締役社長 柴生田 敦夫  
(コード番号：5017 東証第一部)  
問合せ先：総務部 IR・広報グループ 岩本 巧  
TEL：(03) 5462-7803  
(URL <http://www.foc.co.jp>)

## 平成 27 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想の修正に関するお知らせ

平成 26 年 5 月 8 日に公表いたしました平成 27 年 3 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

平成 27 年 3 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想（平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	374,000	2,500	2,200	2,100	27.25
今回修正予想 (B)	363,000	△1,100	△500	△800	△10.38
増減額 (B - A)	△11,000	△3,600	△2,700	△2,900	
増減率 (%)	△2.9	-	-	-	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 3 月期第 2 四半期)	321,628	△5,202	△6,597	△6,711	△86.92

#### 2. 修正の理由

前回予想は、第 2 四半期累計期間平均で原油価格（ドバイ原油）を 105 ドル/バレル、為替レートを 105 円/ドルの前提で策定いたしましたが、同期間のそれぞれの実績は 103.8 ドル/バレル、103.0 円/ドルとなりました。

売上高は、原油価格の下落等に伴い減収となる見込みです。

損益につきましては、国内燃料油マージンは堅調に推移したものの、原油価格の下落に伴う在庫評価損益の悪化により、営業利益、経常利益、四半期純利益とも前回予想を下回り、損失となる見込みです。

なお、通期の業績予想につきましては、第 2 四半期連結決算発表（明日 11 月 5 日）と同時に公表する予定です。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上